

# DPA-1.9S

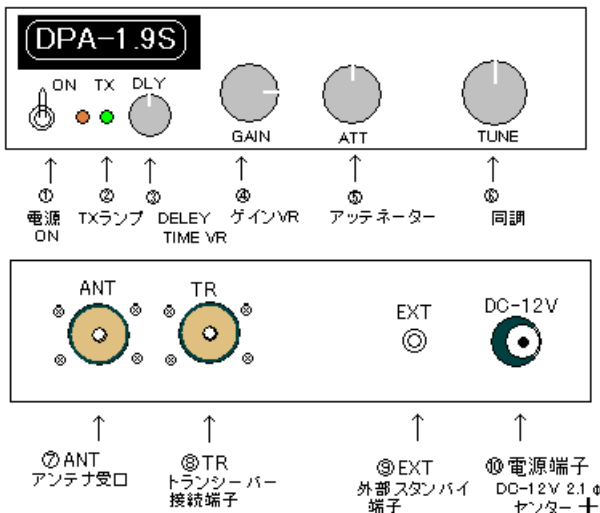
プリセクター内蔵型ローノイズプリアンプ

1.75MHz~2MHz -30dB~25dB 連続可変

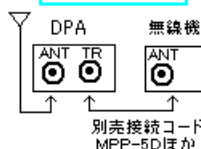
DPA-1.9Sは1.9MHz帯ローノイズプリアンプです  
高性能デバイスを使用し、高性能、高利得、低雑音、低価格を実現しました

## 特長

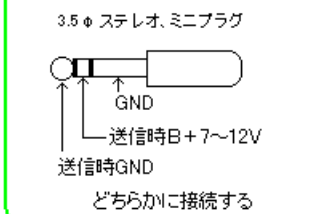
- 1、高性能、低雑音です
- 2、高感度キャリアコントロール回路の内蔵により、送受信の自動切換ができます
- 3、外部スタンバイ機能を設けていますので、DELAY TIME VRを調節すると、CW運用時のリレーのバツキや、とぎれがなくなります
- 4、電源をOFFにすると、トランシーバーとアンテナがスルーになります



## 接続方法



## EXT 外部スタンバイ端子接続図



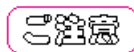
- ①電源ON……… 電源SWをONにすると、赤LEDが点灯します OFFにするとトランシーバーとアンテナがスルーになります
- ②TXランプ………送信し、プリアンプ内のキャリアコントロール回路が動作すると点灯します  
EXT(外部スタンバイ)入力時も点灯します
- ③DLY(DELAY)TIME VR…… DELAY TIME VRをMAX(右側)にすると、キャリアコンが約1秒遅延します  
EXT入力しない時にはMAXにしてください
- ④GAIN……… プリアンプの増幅利得(ゲイン)調整ボリューム 通常は右いっぱいに、しておきます  
信号が強すぎる時は、レベルを下げます(左に廻します)
- ⑤ATT(減衰VR)……信号が強力の場合、入力を減衰させます(左に廻して減衰させます)
- ⑥TUNE……… 良好に受信できるように同調をとります Sメーター、又は音量が最大になるように同調をとります
- ⑦ANT……… アンテナ受口 50Ω M型
- ⑧TR……… トランシーバー接続端子 トランシーバーと同軸で接続します M型
- ⑨EXT……… 外部スタンバイ端子 トランシーバーと接続し強制的に送受信の切替が行えます
- ⑩電源端子………電源入力端子・DC-11V~14V で動作します

## 運用方法

- ★本機の電源をONにすると、赤LEDランプが点灯し、受信プリアンプが動作し、トランシーバーのメリットが向上します
- ★TUNEツマミを廻して良好に受信出来るように、Sメーターが最大になるよう同調をとります
- ★CW運用時は音量が増加します 又、入力信号がないときは、雑音が増加しますがS/N比は改善されます
- ★信号が強すぎる場合は、GAIN VRを左に廻してレベルを下げます  
又、ATT(減衰VR)で、信号が強力の時、入力を減衰させます(左に廻して減衰させます)
- ★CW運用時は⑨EXT(外部スタンバイ端子)とトランシーバーを接続します
- ★強制的に送受の切替を行えますので、DELAY TIME VRでリレーのチャタリング、バツキが、スムーズになるよう調整して下さい
- ★EXT端子に接続出来ない時は、必ず DELAY TIME VRをMAX(右廻)にしてください
- ★送受切り替えリレーの動作時間が、約1秒遅れますので、リレーのバツキがスムーズになります。しかし、送信から受信に移っても約1秒程度は受信プリアンプは動作しません

## DPA-1.9S

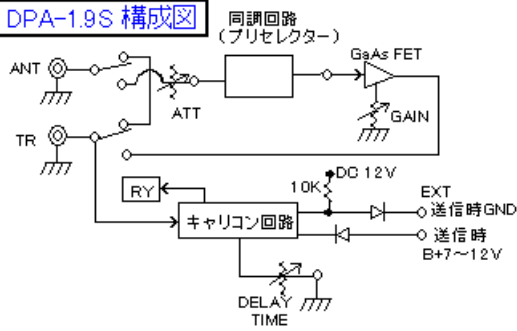
- 周波数範囲………1.75~2MHz
- 増幅利得………-30dB~+25dB 可変型
- ATT減衰量……… -30dB~0dB 可変型
- 通過電力……… 300W MAX
- キャリアコン動作電力… CW 10W 以上  
(100W以上の時はEXT(外部スタンバイ)で)
- 電源……… DC11~14V 150mA
- サイズ………200W×150D×50H mm



本機は、無線局運用のための周辺機器です  
**一般民生機器ではありません**

\*電波法で定める無線従事者等の技術者がその資格の範囲により責任を持って使用する機器です。運用上及び使用上の安全には充分注意の上ご使用下さい。

## DPA-1.9S 構成図



株式会社 **大進無線**

URL <http://www.ddd-daishin.co.jp/>

E-mail [info@ddd-daishin.co.jp](mailto:info@ddd-daishin.co.jp)

〒410-0022 沼津市大岡 2223-14  
TEL 055-925-4961 FAX 055-925-496